

社会資本総合整備計画 事後評価書															
計画の名称	小林市における『循環のみち下水道』の持続と進化（重点計画）														
計画の期間	令和０２年度 ～ 令和０６年度 (5年間)												重点配分対象の該当	○	
交付対象	小林市														
計画の目標	・健康で快適に暮らせる生活環境の確保を図る。														
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		502	A	502	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30末	R04末	R06末
1	下水道処理人口普及率を23.3%（H30）から24.2%（R06）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	23%	24%	24%
	下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	小林市	直接	小林市	管渠（ 污水）	新設	城山地区面整備（未普及 解消）	A=35ha	小林市	■	■	■	■		492		-
	A07-002	下水道	一般	小林市	直接	小林市	管渠（ 污水）	新設	小林処理区広域化整備	計画策定	小林市					■	10		-
											小計						502		
											合計						502		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
小林市にて、事後評価を実施	事業終了後
	公表の方法
	小林市ホームページに掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	城山地区が下水道を利用できるようになり、下水道処理人口普及率が増加した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	24%	目標値を達成。
	最 終 実績値	25%	